

青森市地域連携講演会

日時

2026年 3/10 (火) 18:30～20:00

青森県立中央病院 3F 研修室 : 青森市東造道2丁目1-1

青森市民病院 3F 大会議室 : 青森市勝田1丁目14-20

会場

オンライン(ZOOMウェビナー) : 登録フォームよりご登録ください

学術情報 18:30～18:45**Opening remarks** 18:45～18:55

青森県立中央病院 院長 廣田 和美 先生

Special Lecture I 18:55～19:25

《座長》青森県立中央病院 整形外科 部長 佐藤 英樹 先生

外傷・手術の回復を助ける運動器の漢方薬

《演者》東京蒲田病院 整形外科 部長 富澤 英明 先生

Special Lecture II 19:25～19:55

《座長》青森市民病院 副院長 リハビリテーション科 相馬 正始 先生

回復期と在宅をつなぐリハビリテーション ～漢方を用いた炎症管理～

《演者》健和会病院 リハビリテーション科 リハビリセンター長 福村 直毅 先生

■本講演会では以下の単位を申請中です

日本医師会生涯教育制度 1.0単位

【カリキュラムコード10:チーム医療(0.5単位) 83:相補・代替医療(漢方医療を含む)(0.5単位)】

参加登録方法

下記登録用URLか二次元コードよりお申し込みください。

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_DtRLJzwiQI6_FAhVOwUV-g

(個人情報について)

本セミナーにご参加された方々の個人情報を以下の目的に利用させていただく場合があります。なお、個人情報につきましては、安全管理のために必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います。①本セミナーの運営のため②弊社医薬品等の情報提供活動のため

共催：地域医療連携推進法人あおり医療連携推進機構/青森県立中央病院/青森市民病院/株式会社ツムラ

後援：青森県医師会 青森市医師会 青森県病院薬剤師会

連絡先：株式会社ツムラ 青森県青森市本町1-4-17(大樹生命青森ビル6F) TEL：017-773-3993(平日9:00-17:45)

演者のご略歴

とみざわ ひであき

富澤 英明 先生

H15	福井医科大学(現 福井大学)医学部卒業後、 都立荏原病院 外科ローター中に整形外科を希望
H16	大阪大学 整形外科へ入局 関連病院で研鑽
H29	東京蒲田病院(大田区) 整形外科 部長 現在に至る
資格	日本整形外科学会専門医、特別支援学校医
所属学会など	日本整形外科学会、日本骨粗鬆症学会、 日本東洋医学会、サイエンス漢方処方研究会

コメント 一般整形外科医として、外傷・人工関節の執刀。積極的な骨粗鬆症治療を行っている。「よくあるものを、よく治す」をモットーに、漢方薬、新しい創傷治療(湿潤療法)、ブロック注射を利用。運動器の漢方を広める活動をしている。

ふくむら なおき

福村 直毅 先生

1998年 3月	山形大学医学部 卒業 同附属病院 脳神経外科研修 内科研修 = 庄内医療生協 リハビリテーション専門研修 長町病院(宮城県)、坂病院(宮城県)、聖隷三方原病院(静岡県)、 秋田県リハビリテーション精神医療センター
2004年 4月	鶴岡協立リハビリテーション病院 リハビリテーション科 科長
2011年 4月	同科部長
2015年 4月	社会医療法人健和会 健和会病院
2015年 7月	社会医療法人健和会 健和会病院 総合リハビリテーションセンター長 現職

所属学会 日本リハビリテーション医学会、摂食嚥下リハビリテーション学会、日本東洋医学会、日本内科学会 (ほか)

論文

- 1) 「回復期リハビリテーション病棟において、補中益気湯は脳血管障害後遺症患者の炎症性合併症発症率を抑制する」
-多施設ランダム化比較試験による検討-
Jpn J Rehabil Med 2017;54:303-314 2017年6月,2018年11月 リハビリテーション医学会ランチョンセミナーにて発表されました。
2018年 リハビリテーション医学会 最優秀論文賞を受賞
- 2) 「重症嚥下障害患者に対する完全側臥位法による嚥下リハビリテーション 完全側臥位法の導入が回復期病棟退院時の嚥下機能とADLに及ぼす効果」
総合リハビリテーション(0386-9822)40巻10号:1335-1343(2012:10)
- 3) 「多職種連携による摂食嚥下リハビリテーションの院内肺炎予防効果」
日本医事新法2016;4798:43-49

(個人情報について)

本セミナーにご参加された方々の個人情報を以下の目的に利用させていただく場合があります。なお、個人情報につきましては、安全管理のために必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います。①本セミナーの運営のため②弊社医薬品等の情報提供活動のため